

農作物病害虫発生現況情報（8月）キャベツ編

1 コナガ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺数は、8月第1半旬にピークが見られた（図1）。
- (2) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、8月第5半旬に平年より多くなった（図2）。
- (3) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、8月は平年並か平年より少なく推移した（図3）。
- (4) 8月中旬の巡回調査では、産卵は確認されなかった（平年20.2%、図4）。幼虫発生圃場も確認されなかった（平年34.7%、図5）。

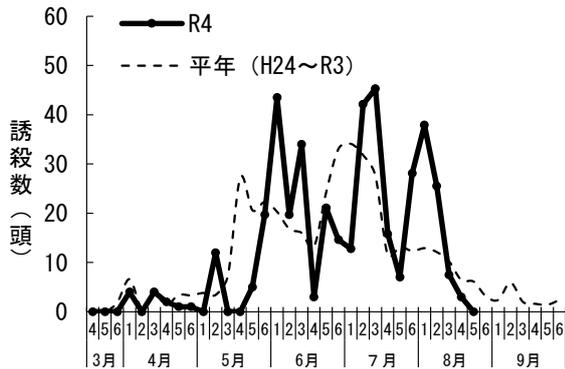


図1 基準圃場（北上市成田）におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

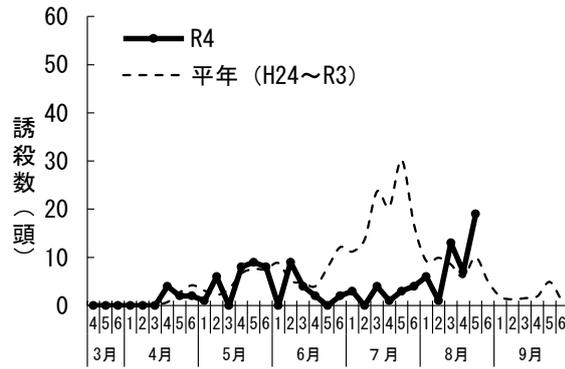


図2 軽米町におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

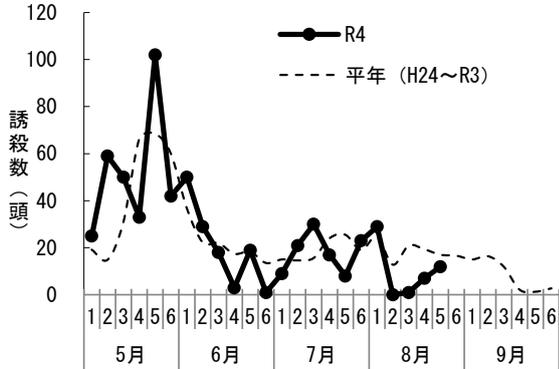


図3 岩手町におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

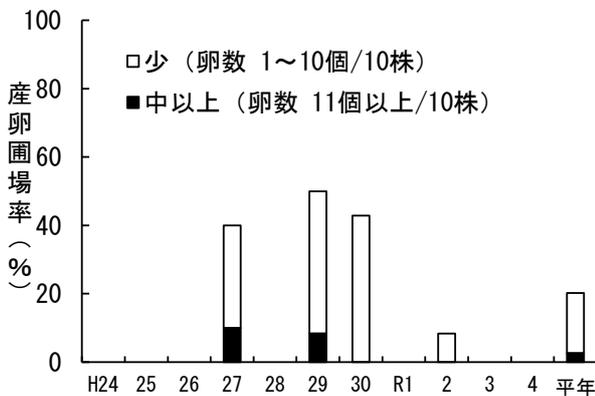


図4 コナガ産卵圃場率の年次推移（8月中旬）

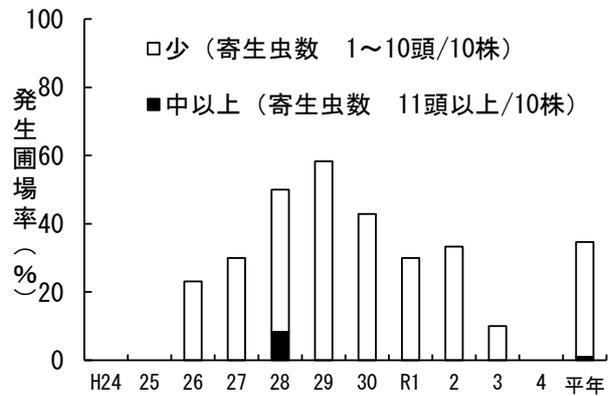


図5 コナガ幼虫発生圃場率の年次推移（8月中旬）

2 ヨトウガ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺は、8月には確認されなかった（図6）。
- (2) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、8月第3半旬にピークが見られた（図7）。
- (3) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、8月第3半旬にピークが見られた（図8）。
- (4) 8月中旬の巡回調査では、産卵圃場率は8.3%（平年18.9%）で、平年より低かった（図9）。

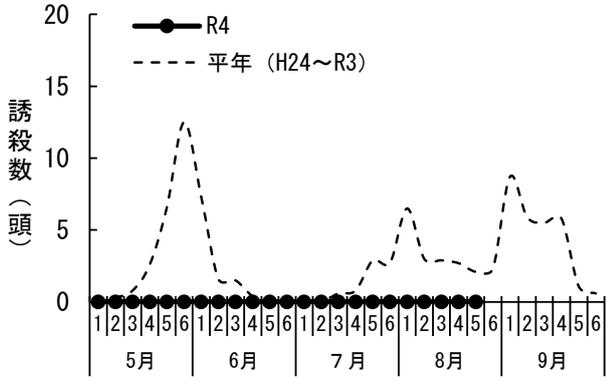


図6 基準圃場（北上市成田）におけるヨトウガの誘殺状況

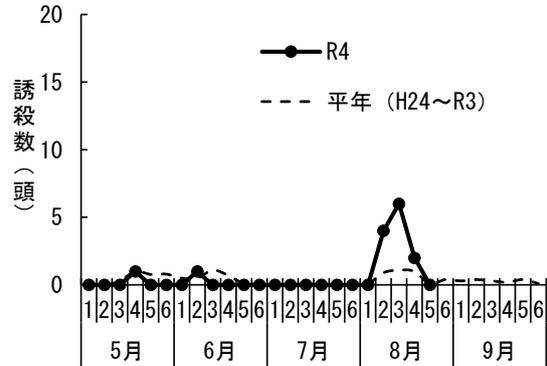


図7 軽米町におけるヨトウガのフェロモントラップ誘殺状況

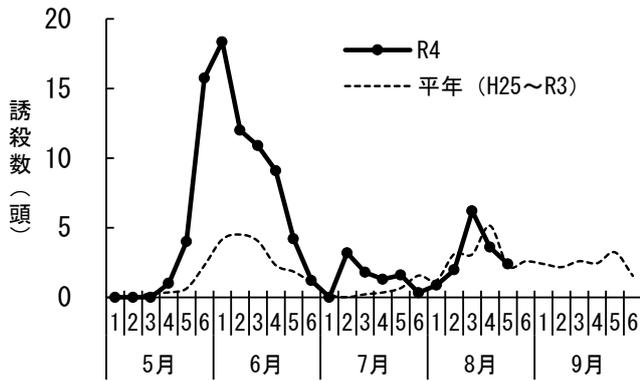


図8 岩手町におけるヨトウガのフェロモントラップ誘殺状況

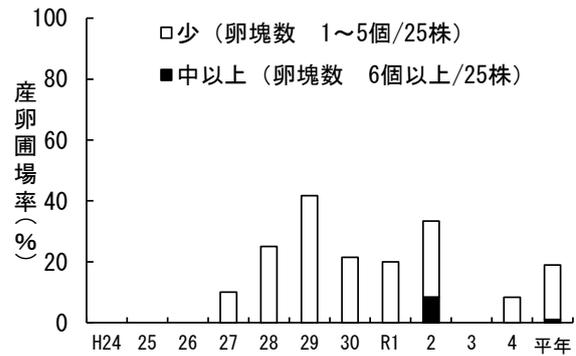


図9 ヨトウガ産卵圃場率の年次推移（8月中旬）

3 タマナギンウワバ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺数は、8月第3半旬に大きく増加した（図10）。
- (2) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、ほぼ平年並に推移した（図11）。
- (3) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年並か平年より少なく推移した（図12）。
- (4) 8月中旬の巡回調査では、幼虫の発生圃場率は16.7%（平年20.1%）で、平年並であった（図13）。

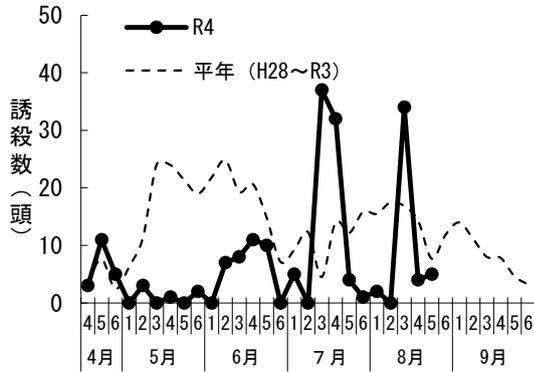


図10 基準圃場（北上市成田）におけるタマナギンウワバのフェロモントラップ誘殺状況

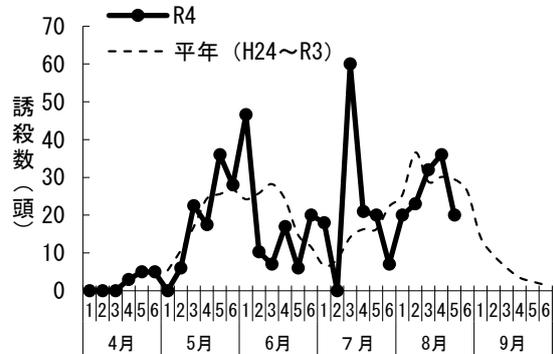


図11 軽米町におけるタマナギンウワバのフェロモントラップ誘殺状況

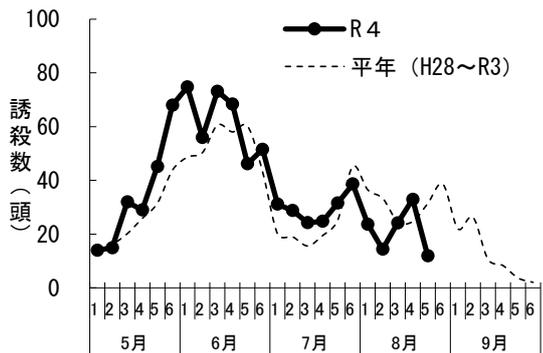


図12 岩手町におけるタマナギンウワバのフェロモントラップ誘殺状況

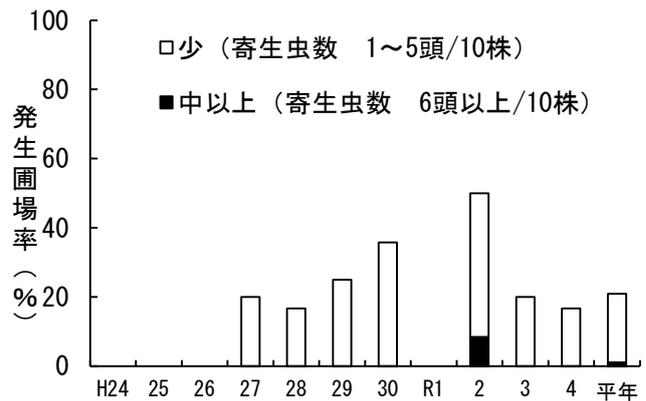


図13 ウワバ類幼虫発生圃場率の年次推移（8月中旬）

4 モンシロチョウ

- (1) 8月中旬の巡回調査では、幼虫の発生は確認されなかった。（平年21.6%、図14）。

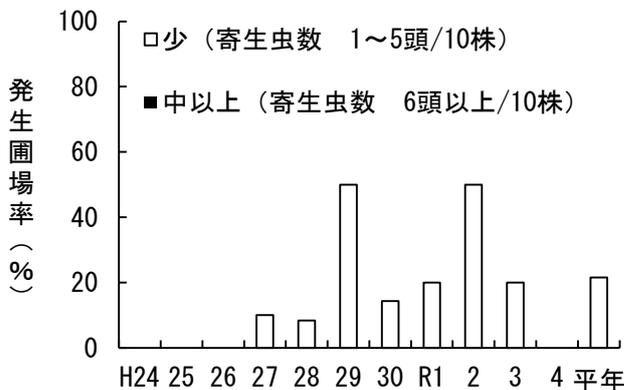


図14 モンシロチョウ幼虫発生圃場率の年次推移（8月中旬）